

# 全仏

ZENBUTSU



# 470

仏暦2544年 8月（2001年）  
財団法人 全日本仏教会  
JAPAN BUDDHIST FEDERATION



韓国大統領府で金大中大統領に謁見する西村輝成本会事務総長（右）  
（関連記事14頁）

理事会・評議員会開催  
都道府県仏教会代表者会議

# 理事会開催

五月二十九日

リーガロイヤルホテル京都

去る五月二十九日午後二時半から、リーガロイヤルホテル京都で定例の決算理事会が開催された。三帰依文唱和の後、北條成之理事長を議長に、加藤俊雄・増田貞圓の両師を議事録署名人に出し議事に入った。



リーガロイヤルホテル京都で開催された理事会

議案第一号「平成十二年事業報告について承認を求める件」

議案第二号「平成十二年度収支決算について承認を求める件」

北條議長より、第一号及び第二号の二議案を一括して上程。始めに吉橋総務部長が事業の概要を報告、続いて倉澤財務部長が一般会計、特別会計の収支決算について詳細な説明を行った。次に監事を代表して瀬古眞隆師が監査報告を行った後、原案通り承認された。

## 報告事項一「ルンビニー委員会報告」

青地敬水ルンビニー委員会委員長より、ルンビニー園マヤ堂修復事業の現況について、①マヤ堂遺跡の考古学調査報告書第一巻英文版の進捗状況、②マヤ堂修復のユネスコ設計案の検討状況と所要事業資金について報告された。

報告事項二「戒名・法名リーフレット作成経過報告」

吉橋総務部長より、平成十年十月の理事会から現在までの、本会の戒名・法名問題への対応状況と併せて戒名・法名リーフレット作成にあたっての検討経過が説明され、今秋発刊の予定であることが報告された。

## 報告事項三「事務総局各部報告」

以下の項目について、担当各部長より報告され協力が要請された。

①第二十一回同和研修会開催（テーマ・ハンセン病と業・宿業の問題について、六月二十九日、於…真言宗豊山派宗務所）

②第三十八回全日本仏教徒会議新潟大会開催（十月十日～十一日、於…長岡市）

③教化セミナー開催（テーマ…いま、仏教と医療を考える②）、七月四日、於…本願寺築地別院）

④都道府県仏教会代表者会議開催（七月四日於…本願寺築地別院）

⑤信教の自由に関する委員会開催（六月十九日、於…明照会館）

⑥「大正新脩大藏経」テキストデータベース化事業の現状と支援募金

⑦アフガニスタンの石仏破壊への対応

# 理事会・評議員会開催

石上智康師を

新理事長に選出

七月二日

浄土真宗本願寺派閩法会館

去る七月二日午後一時半から京都の浄土真宗本願寺派閩法会館を会場に、理事会・評議

員会が開催された。武野以徳理事長代行の導師による三帰依文唱和の後、吉橋勝寛総務部長より、健康上の理由による北條成之理事長の辞任に伴う、この度の臨時理事会・評議員会開催について趣旨と進行方法について説明が行なわれた。

### 評議員会

評議員会の議長に横山敏明師、議事録署名人に北川一有、佐藤令宜の両師を選出し議事に入った。

**議案第一号「理事の変更について承認を求め件」**

横山議長より上程。北條成之師（理事長）に替って石上智康師が新に理事に選出された。

### 理事会

引き続き理事会を武野以徳理事長代行を議



石上智康新理事長

浄土真宗本願寺派閩法会館で開催された理事会・評議員会



長に開催し、議事録署名名人に木越樹、大谷博通の両師を選出して議事に入った。

**議案第一号「理事長選出の件」**

武野議長より上程。石上智康師を新理事長に選出した。

**議案第二号「常務理事の変更について承認を求め件」**

新理事長に就任された石上智康師が議長と

なり、本議案を上程。吉橋総務部長が説明。原案通り承認された。

### 報告事項

議案の審議終了後、以下の件について担当の各部長より評議員会・理事会に報告が行われた。

①第三十八回全日本仏教徒会議新潟大会について

同大会（十月十日～十一日、於…長岡市）について、配布資料をもとに日程と式典・行事等の説明がされ、参加と協力が要請された。

また、都道府県仏教会代表者会議（七月四日於…本願寺築地別院）が開催され、主にこの大会の推進のことが話し合われることが報告された。

②教化セミナー「いま、仏教と医療を考える（2）」について

昨年十二月に引き続き、このテーマでの第二回目のセミナー（七月四日、於…本願寺築地別院）の概要説明がされ、参加を要請された。

③ルンビニー園マヤ堂修復事業報告

本事業の発足当初から現在までの経過が詳細に報告された。

また、マヤ堂遺跡の考古学調査報告書及びマヤ堂復元の設計案の進捗状況・所要資金についても説明された。

# 都道府県仏教会代表者会議

七月四日午前十一時から、本願寺築地別院第二伝道会館を会場に都道府県仏教会代表者会議が開催された。

西村輝成事務総長を導師に三帰依文唱和・開会挨拶の後、井桁雄弘大阪府仏教会事務局長を座長に選出して、議事が進められた。

**協議事項①第三十八回全日本仏教徒会議新潟大会について**

本年十月十日、十一日の両日、新潟県長岡



本願寺築地別院で開催された都道府県仏教会代表者会議

市で開催が決まっている同大会について集中的に審議された。

中村啓識新潟県仏教会会長と春日浩三同副

会長より挨拶と概要説明が行われ、続いて上原教仁新潟県仏教会事務総長と小林秀徳同事務局長から記念式典、記念講演（演題「ころの灯火」、講師・豊原大成元本会常務理事・元浄土真宗本願寺派総長）、分科会①「いのち（生命倫理と仏教）」講師・田中雅博師、②「環境（心の環境）」講師・北村幹男師、③「教育（自己の生命をみつめ感謝する心と大志をはぐくむ子どもを育てよう）」講師・押谷由夫氏）、交流親睦会、長岡市内の視察・観光案内、併せて開催される名僧墨跡展と「良寛さんと信仰の書」展等について、内容と準備状況が説明された。

各分科会には、各都道府県仏教会から委員が参加して、青少年問題や宗教的情操教育など「こころ」を大切にする活動に結び付ける努力をすることが話し合われた。

各都道府県仏教会の代表者から当日の参加者の人選が進められていることが報告され、大会を推進していくことが確認された。

**報告事項①戒名・法名リーフレットについて**

吉橋総務部長より、平成十年十月の理事会から現在までの、本会の戒名・法名問題への対応状況とこのリーフレットの検討経過についての詳細な説明と今秋発刊の予定であることが報告された。

**報告事項②ルンビニー園マヤ堂修復事業の現状について**

櫻井国際文化部長より本事業の当初から現在までの経過が詳細に報告され、マヤ堂遺跡発掘調査報告書の作成状況とマヤ堂修復設計案の進捗状況及び事業資金の現況についても報告された。

**報告事項③最近の税務の諸問題について**

長谷川正浩本会顧問弁護士より、加盟宗派の研修・教化活動に対する税務当局の消費税等の課税問題について、最近の実例を紹介しこれに対する見解と対応方法について説明された。また、宗教法人法改定に基づく備え付け書類提出義務化で、宗教法人から提出された書類は所轄の文化庁より「不開示」と強調されてきたが、一部の都道府県では情報公開法に基づく開示請求に対して宗教法人の規則の一部開示を示唆しているところがあり、四月から情報公開法が施行されていることもあって、十分に注視する必要があることを強調された。

## 戒名・法名リーフレット作成委員会

六月五日午後二時から、明照会館会議室で、第六回戒名・法名リーフレット作成委員会が開催された。

リーフレットのタイトル、配布・頒布方法、全体の構成、執筆者の記述方法、宗派窓口の確認などについて詳細に検討がおこなわれた。

## 信教の自由に関する委員会

六月十九日午後二時より、明照会館会議室で本年度第一回の信教の自由に関する委員会が開催された。

### ①「首相及び閣僚の靖国神社公式参拝中止の要請」について

過去二十回にわたり反対の意志表明を行って来たが、最近の政治状況から宗教の国家統制を危ぶむ声が強くなり、今年も同様の公式参拝中止の要請書（別掲）を内閣総理大臣宛に提出することになった。文案については委員長と事務総局に一任された。

### ②検討会・セミナーの開催等

靖国問題の対応を冷静に行うためには、この問題の発生からの経緯を再確認して、靖国

神社・護国神社等の実態調査や国立墓苑の可能性等を検討する必要性が論じられた。政教分離の問題を含め、信教の自由を守るための活動には検討会やセミナー等を継続して開催することが有用との結論を得た。

## 総務委員会

六月十三日午後二時から、明照会館会議室において、総務委員会が開催された。

西村輝成事務総長の開会挨拶、委嘱状伝達の後、①本会加盟団体負担金、②戒名・法名のリーフレット作成、③加盟宗派顧問弁護士連絡会開催、④第三十八回全日本仏教徒会議新潟大会、⑤教化セミナー、⑥ルンビニー園マヤ堂復興事業、⑦国際交流と文化事業の推進、⑧同和推進活動、⑨その他、以上の諸点について、実務レベルでの協議と意見交換が熱心に行われた。

## ネパール大使公邸弔問

六月六日午前、櫻井国際文化部長と入西同次長は、故ビレンドラ国王夫妻ら不慮の死を遂げたネパール王室関係者の弔問のため、中目黒のネパール大使公邸を訪れ、記帳を行い追悼の意を表した。

## 首相及び閣僚の靖国神社公式参拝中止の要請

本会は「靖国神社法案」、首相及び閣僚の「靖国神社公式参拝」に対して、過去二十回にわたり、反対の意志表明と公式参拝中止の要請を行ってまいりました。

靖国神社は、特定の基準をもって合祀の対象とした戦没者を神霊として祀る神社であり、純然たる宗教施設であることが明白であります。

したがって、一宗教団体である靖国神社に首相及び閣僚が公式参拝をすることは、どのような形式をとりましても、憲法に定める「信教の自由」「政教分離の原則」に違反することは疑いの余地がありません。

最高裁判所は、靖国神社等への公金支出が、金額の多寡を問わず憲法違反に当たるという、明確な判断を示しております。

私たちは、戦後五十余年のあいだ日本国民が守り育ててきたこれらの憲法の規定こそが、今日の日本の平和と繁栄の礎となっていることを、改めて確認し伝えていきたいと思っております。

戦没者の追悼は、国家が特定の宗教にかかわって行うべきものではなく、各遺族がそれぞれに真実と仰ぐ宗教によってなされるべきものであることは、当然のことです。

本年も、まもなく「戦没者を追悼し平和を祈念する日」がまいります。首相及び閣僚が、靖国神社への公式参拝をされないよう、強く要請いたします。

二〇〇一年七月十一日

財団法人 全日本仏教会

理事長 石上智康

内閣総理大臣

小泉純一郎 殿

# 暑中御見舞い申し上げます

|  |                        |                  |                   |                   |                       |                         |                            |                  |                     |                  |                     |                    |               |
|--|------------------------|------------------|-------------------|-------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|---------------------|------------------|---------------------|--------------------|---------------|
| <p>東京都港区芝二一五一―一<br/>〒105-8544 ○三(三四五四)五四一一</p>   | <p>出版部長 宮前正道</p>       | <p>財政部長 乙川映元</p> | <p>人事部長 宮川敬學</p>  | <p>伝道部長 黒柳祖道</p>  | <p>総務部長 森嶺雄</p>       | <p>教化部長 檀上尚道</p>        | <p>教学部長 加藤俊雄</p>           | <p>参議 岩本昭典</p>   | <p>参議 松原太流</p>      | <p>宗務総長 大竹明彦</p> | <p>管長 宮崎奕保</p>      | <p>曹洞宗宗務庁</p>      |               |
| <p>京都市下京区烏丸通七条上る<br/>〒600-8505 ○七五三七(九一八二)代表</p>   | <p>参務 同和推進本部長 里雄康意</p> | <p>参務 菊池顕正</p>   | <p>参務 石川正生</p>    | <p>参務 長安原晃</p>    | <p>参務 高濱純雄</p>        | <p>宗務総長 木越樹</p>         | <p>真宗大谷派</p>               |                  |                     |                  |                     |                    |               |
| <p>※新庁舎建設の為、左記仮庁舎に移転しています。<br/>東京都大田区池上一―二―一 朗峰会館内<br/>〒146-8544 ○三(三七五)七一八一<br/>FAX ○三(三七五)七一八六</p> | <p>参 与 浅井玄裕</p>        | <p>参 与 堀江宏正</p>  | <p>室人権対策 藤崎一明</p> | <p>室国際開教 川名義顕</p> | <p>現代宗教 研究所長 石川浩徳</p> | <p>七百年慶 讚会事務局長 田澤元泰</p> | <p>立教開宗 部 護法伝道 部長 田端義宏</p> | <p>教務部長 中里観正</p> | <p>財務部長 野坂法雄</p>    | <p>庶務部長 垣本孝精</p> | <p>綜合企画 部長 篠原智高</p> | <p>宗務副総長 加賀美泰全</p> | <p>日蓮宗宗務院</p> |
| <p>京都市右京区花園妙心寺町六四<br/>〒616-8035 ○七五(四六三)三二二一</p>   | <p>花園會館(兼) 松井宗益</p>    | <p>法務部長 津田清章</p> | <p>花園會館 鈴木眞道</p>  | <p>財務部長 瀬古眞隆</p>  | <p>教学部長 宮田正勝</p>      | <p>総務部長 松井宗益</p>        | <p>宗務総長 細川景一</p>           | <p>管長 松山寛恵</p>   | <p>臨濟宗妙心寺派 宗務本所</p> |                  |                     |                    |               |

# 暑中御見舞い申し上げます

|   |                        |                   |               |            |   |              |            |            |            |            |            |             |                      |
|---|------------------------|-------------------|---------------|------------|---|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|----------------------|
| 京都市下京区堀川通花屋町下ル<br>〒600-8501<br>FAX 〇七五(三七)五一八一<br>〇七五(三五)一一二二一  | 同<br>松原功人              | 同<br>菅 義成         | 同<br>浅野弘毅     | 同<br>武田昭英  | 総務 不二川公勝  | 総務 長武野以德     | 浄土真宗本願寺派   |            |            |            |            |             |                      |
| 浄土宗事務所<br>京都市東山区林下町四〇〇一八<br>〒605-0062<br>FAX 〇七五(五三)二〇〇〇(代)<br>〇七五(五三)五一〇〇五<br>浄土宗東京事務所<br>東京都港区芝公園四一七一四<br>〒105-0011<br>FAX 〇三(三四)三三三三(代)<br>〇三(三四)三三三四 〇七四四 | 職員一同                   | 同和推進事務局参与 境 順正    | 同和推進事務局長 出口芳演 | 出版室長 小林正道  | 総長公室長 豊岡 隼尔<br><small>齋藤素上人<br/>八百年大遡事務局長</small> | 東京事務所長 袖山 榮真 | 社会局長 大島 良彦 | 財務局長 曾和 義雄 | 教学局長 小林 昭五 | 総務局長 松本 眞岳 | 宗務総長 水谷 幸正 | 浄土門主 中村 康隆  | 浄土宗                  |
| 和歌山県伊都郡高野山一三三二<br>〒648-0294<br>FAX 〇七三六(五六)二〇一一<br>〇七三六(五六)四六四〇   | 堀川別院主監 京都宗務出張所長 佐々木 弘傳 | 東京別院主監 出張所長 壽山 良知 | 教学部次長 倉岡 弘叔   | 企画室長 富家 海信 | 同和局長 佐々木 兼俊                                       | 内事 常岡 弘雄     | 財務部長 高橋 智運 | 山林部長 篠田 光海 | 法会部長 中西 啓寶 | 数学部長 岩坪 眞弘 | 総務部長 眞田 有範 | 執行部長 土生川 正道 | 総本山金剛峯寺<br>高野山眞言宗宗務所 |
| 大津市坂本四丁目六番一号<br>〒520-0113<br>FAX 〇七七(五七)九九〇〇二二  | 一隅を照らす運動総本部長 獅子王 圓泰    | 社会部長 志鳥 融真        | 教学部長 即 眞尊 霨   | 財務部長 大谷 正道 | 法参人部長 植田 恵秀                                       | 総務部長 可児 光永   | 宗務総長 藤 光賢  | 天台座主 渡邊 恵進 | 天台宗務所      |            |            |             |                      |

# 暑中御見舞い申し上げます

|  |   |                     |  |                  |                  |                  |                  |                                |
|--|---|---------------------|--|------------------|------------------|------------------|------------------|--------------------------------|
| <p>宗務出張所長<br/>別院執事 鈴木中也</p> <p>京都市東山区東大路七条下ル<br/>東瓦町九六四<br/>〒605-0951 〇七五(五四一)五三六一</p> | <p>執務部長 芙蓉良英</p>                                    | <p>執務部長 金剛照欣</p>    | <p>教化部長 御嶽隆英</p>   | <p>執務部長 原弘隆</p>  | <p>執務部長 桑澤宥康</p> | <p>宗務部長 小林照宥</p> | <p>管 長 宮坂宥勝</p>  | <p>真言宗智山派宗務所<br/>総本山智積院法務所</p> |
| <p>真言宗豊山派総合研究院 院長<br/>加藤精一</p> <p>東京都文京区大塚五十四〇一八<br/>〒112-0012 〇三(三九九五)〇六三九</p>        | <p>専譽僧正四百年、頼瑠僧正七百年<br/>御遠忌記念事業委員会 事務局長<br/>田代弘興</p> | <p>教化センター長 菅野秀浩</p> | <p>財務部長 横山裕教</p>   | <p>教務部長 鈴木道雄</p> | <p>教化部長 根岸榮宏</p> | <p>総務部長 嶋晃秀</p>  | <p>宗務部長 大塚恵章</p> | <p>真言宗豊山派宗務所</p>               |
| <p>奈良市登大路町四八<br/>法相宗興福寺<br/>〒630-8213 〇七四二(二二)七七五五</p>                                 | <p>管 長 多川俊映</p>                                     | <p>法相宗</p>          | <p>東京都市東区浅草二二三一一<br/>〒111-0032 〇三(三八四二)〇一八一<br/>FAX 〇三(三八四五)六九三三</p> | <p>執事長 小岩井貫承</p> | <p>貫 首 清水谷孝尚</p> | <p>聖観音宗 浅草寺</p>  | <p>聖観音宗 浅草寺</p>  | <p>聖観音宗 浅草寺</p>                |
| <p>宝塚市中山寺二丁目十一一<br/>〒665-0861 〇七九七(八七)〇〇二四<br/>FAX 〇七九七(八七)九八七七</p>                    | <p>大本山中山寺</p>                                       | <p>真言宗中山寺派</p>      | <p>鎌倉市山ノ内四〇九<br/>〒247-0062 〇四六七(二三)〇四七八</p>                          | <p>臨濟宗円覚寺派</p>   | <p>臨濟宗円覚寺派</p>   | <p>臨濟宗円覚寺派</p>   | <p>臨濟宗円覚寺派</p>   | <p>臨濟宗円覚寺派</p>                 |

# 暑中御見舞い申し上げます

|  |                         |   |                         |  |   |                            |               |
|--|-------------------------|---|-------------------------|--|---|----------------------------|---------------|
| <p>京都市右京区御室大内三三三<br/>〒616-8092 〇七五(四六一)一一五五<br/>FAX 〇七五(四六四)四〇七〇<br/>URL <a href="http://www.ninnaji.or.jp">http://www.ninnaji.or.jp</a><br/>E-mail <a href="mailto:office@ninnaji.or.jp">office@ninnaji.or.jp</a></p> | <p>執行部 部長 行 沖 田 定 信</p> | <p>執行部 部長 行 三 池 孝 尚</p>   | <p>執行部 部長 行 立 部 祐 道</p> | <p>執行部 部長 行 佐 藤 令 宜</p>  | <p>管 理 部 長 跡 堀 智 範</p>                              | <p>総本山 仁和寺<br/>真言宗 御室派</p> |               |
| <p>長岡市上田町二二二五 徳聖寺内<br/>〒940-0074 〇二五八(三三三)一五八六</p>   | <p>事務局 長 小 林 秀 徳</p>    | <p>同 本 田 義 元</p>  | <p>同 藤 原 馨</p>          | <p>同 春 日 浩 三</p>   | <p>副 会 長 蒲 原 靈 秀</p>                                | <p>会 長 中 村 啓 識</p>         | <p>新潟県仏教会</p> |
| <p>神奈川県藤沢市西富一八八一<br/>〒251-0001 〇四六六(二三)七二七六</p>  | <p>法 主 河 野 憲 善</p>      | <p>時宗<br/>総本山清浄光寺(遊行寺)</p>  |                         | <p>東京都文京区湯島四一六一二二<br/>湯島ハイタウンB一三二二一<br/>〒113-0034 〇三(三八一四)三四六四</p> | <p>新 義 真 言 宗</p>                                    |                            |               |
| <p>東京都板橋区舟渡四一五五一<br/>〒174-0041 〇三(三九六七)三二八八</p>  | <p>理 事 長 中 山 静 麿</p>    | <p>財団法人<br/>日本佛教鑽仰会</p> <p>北海道札幌市中央区北三条西十九丁目一<br/>浄土真宗本願寺派北海道教区教務所内<br/>〒060-0003 〇一一(六一)九六二三<br/>FAX 〇一一(六一)〇九一四</p> |                         | <p>北海道仏教会連盟</p>  | <p>事務所 静岡市中原三七〇 玉泉寺内<br/>〒422-8058 〇五四(二八五)〇〇二二</p> | <p>会 長 渡 辺 宗 明</p>         | <p>静岡県仏教会</p> |

# 暑中御見舞い申し上げます

## 顕本法華宗

|      |       |
|------|-------|
| 管 長  | 中山 日暁 |
| 宗務総長 | 中村 通義 |
| 宗務次長 | 渡辺 昭夫 |
| 財務部長 | 藤崎 行学 |
| 布教部長 | 早川 義正 |
| 社会部長 | 大塚 正純 |
| 教務部長 | 大森 俊栄 |
| 庶務部長 | 島田 幸晴 |

京都市左京区岩倉幡枝町九十一  
 〒606-0015 ○七五(七九)七二七一  
 F A X ○七五(七九)七二六七

## 財団法人 埼玉県佛教会

|      |       |
|------|-------|
| 会 長  | 江連 俊則 |
| 副会長  | 酒井 文雄 |
| 同    | 目黒 靖淳 |
| 専務理事 | 萩野 映明 |
| 常務理事 | 勝山 良盛 |
| 同    | 金子 泰嶽 |
| 同    | 嘉村 義正 |
| 同    | 腰塚 麟也 |

さいたま市高砂四一三一一八  
 〒336-0011 ○四八(八六)二二三八  
 F A X ○四八(八六)六六四九

## 真言宗大覚寺派 大本山 大覚寺

|      |       |
|------|-------|
| 管 長  | 片山 宥雄 |
| 宗務総長 | 坂口 博之 |
| 宗務次長 | 高吉 清順 |
| 宗務総長 | 榎原 禅澄 |

京都市右京区嵯峨大沢町四  
 〒616-8411 ○七五(八七)〇〇七一  
 F A X ○七五(八八)四九二一

香川県善通寺市善通寺町  
 〒765-8506 ○八七七(六二)〇一一一

# 暑中御見舞い申し上げます

|  |              |             |              |              |            |                  |
|--|--------------|-------------|--------------|--------------|------------|------------------|
| 大阪府平野区平野上町<br>〒547-0045 〇六(六七九)〇〇二六<br>一七二二六 | 財務部長<br>久保良方 | 庶務部長<br>辻康彦 | 教務部長<br>山田隆章 | 宗務総長<br>尾垣良格 | 管長<br>白井慈勲 | 融通念佛宗<br>総本山大念仏寺 |
|--|--------------|-------------|--------------|--------------|------------|------------------|

|   |                                  |                               |  |                     |                   |
|---|----------------------------------|-------------------------------|--|---------------------|-------------------|
| 奈良県生駒郡平群町信貴山二二八〇一<br>〒636-0923 TEL 〇七四五(七)二二七七<br>FAX 〇七四五(七)二二七七 | 寺務長 野澤密孝<br>宗務長 鈴木貴晶<br>前管長 田中真瑞 | 管長 鈴木鳳永<br>信貴山真言宗<br>総本山朝護孫子寺 | 神戸市須磨区須磨寺町四一六八<br>〒654-0071 〇七八(七三三)〇四一六 | 寺務長 吉井恵貫<br>貫主 小池弘三 | 真言宗須磨寺派<br>大本山須磨寺 |
|---|----------------------------------|-------------------------------|--|---------------------|-------------------|

|  |                  |  |                                       |
|--|------------------|--|---------------------------------------|
| 大阪府鶴見区緑三二四一三一<br>〒538-0054 〇六(六九二)二二〇一 | 念法真教教団<br>総本山金剛寺 | 本山有清寺<br>〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入<br>滝ヶ鼻町一〇〇五番地の一<br>TEL 〇七五(四六三)四六二〇(代)<br>FAX 〇七五(四六三)四六五一<br>本門佛立宗 宗務本庁<br>〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る<br>東堅町一〇番地<br>TEL 〇七五(四六一)一六六(代)<br>FAX 〇七五(四六四)五五九九 | 宗務総長 高尾日音<br>講有野崎日丞<br>本門佛立宗<br>本山宥清寺 |
|--|------------------|--|---------------------------------------|

# 暑中御見舞い申し上げます

## 神奈川県仏教会

会 長 横山敏明

副会長 滝川覚道

同 本間孝康

同 倉田隆常

同 松蔭英龍

事務局長 和田大雅

横浜市中区大平町九六 西有寺内  
〒231-0859 ○四五(六六一)〇一六六

## 孝道山 本仏殿

統 理 岡野正貫

副統理 岡野鄰子

副統理 岡野正純

横浜市神奈川区鳥越三八  
〒221-0064 ○四五(四三三)二二〇一

## 東京都仏教連合会

会 長 粕川鐵禪

理事長 大谷博通

事務局長 垣内善勝

東京都葛飾区柴又  
六―十七―二十 万福寺内  
〒125-0052 ○三(三六五七)四五八八  
FAX ○三(三六五七)八五六三

## 兵庫県仏教会

会 長 井上紀生

副会長 大谷昭世

同 雲井世雄

同 水谷修夫

神戸市兵庫区北山町十二―五 立江寺内  
〒652-0053 ○七八(五二二)一九七五

## 岐阜県仏教会

会 長 寺町研山

理事長 竹市周

事務局長 浅野義光

岐阜市西野町三一―一 本願寺岐阜西別院 南門入口  
〒500-8882 ○五八(二六六)七八〇三  
FAX ○五八(二六六)七八〇三

# 暑中御見舞い申し上げます

## 財団法人 仏教伝道協会

会 長 沼田 智秀  
 理 事 長 信楽 峻磨  
 理 事 梶山 雄一  
 同 高崎 直道  
 同 福山 諦法  
 同 永野 健  
 同 武野 以徳  
 常務理事 高島 孝範  
 監 事 林 行雄  
 同 佐藤 健

東京都港区芝四一三一―四  
 〒108-0014 ○三(三四五五)五八五一

## 愛知県仏教会

会 長 近藤 真道  
 副会長 玉井 康之  
 同 吉田 教行  
 同 岡島 博司

日進市岩崎台一―二四〇  
 〒470-0135 ○五六一七(二)三二五八 観音寺内

## 社団法人 全日本仏教婦人連盟

名誉会長 鷹司 誓玉  
 会 長 二條 恭仁子  
 理 事 長 島田 喜久子  
 事務局長 林 恵智子

東京都渋谷区千駄ヶ谷 四―五―九―一F  
 〒151-0051 ○三(五七七二)〇六七七  
 F A X ○三(五七七二)〇六七七

## 財団法人 国際仏教興隆協会

理 事 長 山田 一眞  
 事務総長 土佐 舜成  
 役員 一同

東京都目黒区中目黒五―二四―五三  
 〒153-0061 ○三(三七七一)七六〇八  
 F A X ○三(三七七一)七六七三

## 真言三寶宗 大本山清澄寺

法管 主 長 坂本 光謙  
 宗務 行 長 藤本 浄海  
 鉄斎美術館 館長 村越 英明

宝塚市米谷字清シ一番地  
 〒665-0837 ○七九七(八六)六六四一

# 日韓仏教文化交流大会に参加して

全日本仏教会事務総長 西村 輝成

第二十二回日韓仏教文化交流大会が、日韓仏教文化交流協会主催の下、五月十四日にソウル市曹溪宗奉恩寺にて開催され、日本からは同会顧問、高橋隆天師（川崎大師・平間寺住職）同会理事長、谷玄昭師（調布市深大寺住職）他六十三名の代表団が訪韓された。

同会より全日本仏教会に参加要請があつて、私、全日本仏教会事務総長が、大谷暢顯会長の祝辞を携えて訪韓、そして奉恩寺法王樓に於ける日韓百七十余名が参集した開会式で祝辞を代読した。

その要旨は「全日仏加盟一〇三の宗派諸団体を代表して本大会開催のお祝いを述べ、韓国を経て日本に伝来された仏教を通じて、日韓の歴史的交流に感謝の意を表すと共に、その反面積尊の教えに反した地球規模に拡大しつつある社会状況、例えば自然環境の破壊や地域紛争、バーミヤンに於ける世界遺産に指定されている石仏破壊などに憂慮を示す」とに言及された。

同大会の共同宣言が日韓代表者によって発

表された。その大要は、一、人倫の基本である家庭倫理の確立。二、積尊の普遍なる教えをもって人類の平和を祈念する。三、日韓両国間に於ける若干の歴史認識の相違点を深く憂慮し、問題点の克服を日韓両国仏教徒は解結に努力する。以上が大要である。

## 大統領府を表敬訪問

大会翌日の十六日は、多くの代表団の方々には江華島観光に赴かれたが、日韓代表役員十余名は前後迄は確認できなかった韓国大統領府の青瓦台に金大中大統領を表敬訪問することが決まった。そして私も全日本仏教会を代表して、大統領と謁見する光栄に浴した。

謁見の間では大統領自ら入口に出迎えて下されて、一人一人に丁寧に握手をなされた後、大統領を中心に茶菓の御接待をいただいた。大統領は約四十分にお言葉を下された。その要旨は、大統領は就任以来一貫して韓日両国の融和に心をして、近くて遠い国はなく、近くて近い国であるべく努力し

ている。そして歴史の認識は正しく直視しながらも、友好交流の促進を念願しているものである。来年二〇〇二年にはワールド・カップが両国共催で開催されることは大変意義深いことで、是非成功させたい。そして私の願いは、その翌年には韓国に日本の天皇陛下を御招請申し上げたい。これが実現すれば真の両国の友好関係が実現するものと信じている。然し（一瞬大統領は残念そうに眼を落とされ）最近日本の教科書の中に歴史的事実に反する内容のことが記載され出版されることで、国民の中から非難の声が挙がっている。このことは誠に残念なことで、深く憂慮しているものであるが、どうか宗教界の皆様方は人々の指導的立場におられることから、どうか正しい歴史の認識を踏まえた対応をされるよう努力して頂きたい。と語られた。

此度の日韓仏教文化交流大会の「仏教に於ける孝の思想」をテーマとした第二十二回日韓仏教文化交流大会に出席し、さらには金大中大統領との謁見等を思うに、これは多年にわたって積上げてこられた同協会の関係の方々の多年にわたる御努力のたまものと、深く敬意を表する次第であります。今回の開催は日本を会場にしてとのこと、今後一層の発展を願いたします。

# 真言宗各派総大本山会 同和研修会

五月三十日午後、京都智積院で、真言宗各派総大本山会(各山会)主催による、第一回「同和推進講習会」が開催された。本会から小島同和推進部長、三浦同次長が出席した。開会式に続き、「部落差別とは」―結婚差別を中心として―をテーマに、箕面市萱野中央人權センターの井上泰子氏が講演を行った。今回の講習会は、昨年まで高野・智山・豊山・御室の真言宗四派で行っていた同和問題への取り組みを真言宗各山会十八本山規模へと発展させたもの。今後も同和推進のための講習会が年二回、事務担当者等を対象にした研修会も年一回予定されている。

## 東京都仏教連合会総会

六月十四日、東京都仏教連合会総会・理事会・研修会が築地本願寺で開催された。

午後二時より、大谷博通理事長を議長に理事会が開催された。理事会終了後の午後三時より総会が開催され、平成十二年度の事業報告・決算報告・監査報告が行われた。続いて任期満了に伴う役員人事が審議され、新会長

に世田谷豪徳寺の粕川鐵禪師の就任が満場一致で承認された。理事長は大谷博通師(留任)、事務局長は長年会務に尽力された加藤隆宣師から垣内善勝師に交代となった。新役員のもとで平成十三年度の事業計画・予算等が審議され承認の後、閉会となった。午後四時からは研修会が開催され、「オウム真理教と戦後五十年」と題し、遠藤誠弁護士が熱弁を揮われた。

## 大本山増上寺晋山式

六月九日午前十一時から、浄土宗大本山増上寺で、第八十七世法主、成田有恒師の晋山式が行われた。本会から西村事務総長が出席した。

大殿で行われた法要では成田新法主が表白文を奉読。晋山の決意を披露した。また浄土宗水谷幸正宗務総長、増上寺総代の海渡五郎氏が祝辞を述べた。終了後場所を東京プリンスホテルに移し、披露の宴が持たれ多数出席のもと盛会であった。

## 同朋大会

六月二日午後一時半から、日比谷公会堂で真宗大谷派東京教区主催による「同朋大会」が開催された。本会から櫻井国際文化部長、江口財務部次長が出席した。

上田紀行氏(東京工業大学教授)が「家族一人と人がつながるとは?」と題して講演。現代日本の家族関係の問題点と課題を指摘した。

続いて武田定光師(真宗大谷派因速寺住職)、芹沢俊介氏(社会評論家)が加わりパネルトークが行われ、家族関係における病理、家族の解体と再構成について活発に議論が行われた。約一二〇〇名の聴衆は熱心に聞き入っていた。

## 無料法律相談室

全日本仏教会では、長谷川正浩弁護士による、本会関係者を対象とした無料法律相談室を開設しています。

相談内容は、寺院運営をめぐる諸問題、税務、一般民事等、ご自由ですが、現在、宗教法人法の改定に伴い、相談件数が増えています。相談をご希望される方は、必ず電話で予約をお願いいたします。

日時 原則として毎月第二・第四木曜日  
午後一時～  
場所 明照会館

(東京都港区芝公園四一七一四)  
予約 全日本仏教会事務局

〇三―三四三七―九二七五

# 三三三 事務局録事 三三三

## 六月

- 二日 同朋大会出席
- 四日 全日本仏教徒会議打ち合わせ
- 五日 戒名・法名リーフレット作成委員会
- 七日 全青協墨蹟展開会式出席
- 八日 真言宗豊山派平等供養塔法要参列
- 九日 増上寺晋山式出席
- 十一日 部落解放宗教部会例会出席
- 十三日 局内会議
- 十四日 総務委員会
- 十四日 東京都仏教連合会総会出席
- 十九日 法律相談室
- 十九日 信教の自由に関する委員会
- 二十日 日宗連理事会・幹事会
- 二十二日 局内会議
- 二十六日 部落解放・人権研究所総会出席
- 二十八日 法律相談室
- 二十九日 同和研修会

## 七月

- 二日 理事会・評議員会
- 四日 都道府県仏教会代表者会議
- 四日 教化セミナー
- 七日 曹洞宗被差別戒名物故者追善法要
- 十二日 天台宗人権啓発中央研修会
- 十七日 局内会議
- 十八日 同和委員会
- 十九日 ヒューマンライツセミナー

二〇〇一年八月一日発行  
八月号 第四七〇号

発行人 西村輝成 発行所 財団法人 全日本仏教会

- 二十四日 日宗連幹事会
- 二十四、五 「同宗連」部落解放基礎講座出席
- 二十六日 法律相談室
- 戒名・法名リーフレット作成委員会
- 二十七日 日宗連理事会

### 弘法大師空海と高野山の秘宝展

二〇〇三年に、高野山は世界文化遺産に指定される。それに先立ち左記の日程で、高野山秘宝展が横浜で開催される。今回は山外初公開の宝物が多く展示される予定。

期 日 九月二十九日(土)  
          十一月四日(日)

場 所 横浜そごう美術館(横浜そごう六階)

入場料 大人 一、二〇〇円  
          (前売一、〇〇〇円)

          大学・高校生 一、〇〇〇円  
          (前売七〇〇円)

          中学生以下 無料

問 合 せ 〒二二〇一〇〇三五

          横浜市港北区鳥山町七三〇

          三會寺中

          高野山真言宗神奈川宗務支所

          電話 〇四五―四七二―四七二八

## 第三十八回全日本仏教徒会議

### 新潟大会

・十月十日(水)午後四時〜八時

於 長岡グランドホテル

・分科会(いのち、教育、環境) 無料

・交流親睦の夕べ：会費五〇〇円

・十月十一日(木)午後一時〜四時

於 長岡市立劇場

・記念式典

・記念講演

講師 豊原大成 師

(浄土真宗本願寺派元総長)

参加料：一五〇〇円(記念品代含む)

申込期日 八月末日まで

申込方法 各県仏教会または所属団体ごとに

参加者をまとめて申込み

所属団体のない方は個々に申込み

申込み・問い合わせ

全日本仏教徒会議新潟大会事務局

〒九四〇一〇八八三

長岡市小曾根町二一九三 延命寺内

電話 〇二五八―二四―五二九六

FAX 〇二五八―二四―五六四四

〒一〇五―一〇〇二 東京都港区芝公園四―七―四  
電話 〇三―四三七―九二七五